

[このメール内の画像が表示されない場合はこちらをクリック](#)



住友ベークライト 自動車UC広報チームからのお知らせです。

グリーン水素を支える低コスト水電解技術アニオン交換膜（AEM）量産への挑戦



カーボンニュートラルの実現に向け、再生可能エネルギーを利用した“グリーン水素”への期待が世界的に高まっています。しかし、水素製造には依然としてコストや環境負荷といった課題が残されています。こうした課題を解決する有望な技術として注目されているのが、低コストで高効率な水電解を可能にするアニオン交換膜（AEM）です。住友ベークライトでは、このAEMの量産化に向けたプロジェクトチームを発足し、量産体制の確立と事業化に向けた取り組みを進めています。本記事では、プロジェクトリーダーの雑村史高が、開発の背景から将来展望までを語ります。

[この記事](#)をWEBで読む



カーエレクトロニクス展で配布しました、自動車関連の製品をまとめたカタログ『AUTOMOTIVE SOLUTION 2026』を SOLUTION ページに追加いたしました。

必要な製品はPDF形式でダウンロードできますので、PCで見たいという方にお勧めします。

[住友ベークライト ソリューションサイトはこちら](#)

今回のヒトコト



皆様、こんにちは。グローバルマーケティング本部の荒井です。
最近はクローゼットの前で「厚手のコート」か「春のシャツ」か、毎朝の選択に迷ってしまいますね。この極端な寒暖差は、まさに地球が上げている悲鳴（温暖化）のよう。
そんな地球の火照りを冷ますには、電気をクリーンな水素に変えて蓄える「水電解」という名のデトックスが欠かせません。本日は、その心臓部を支える弊社の最新イオン交換膜の開発について取り上げております。それでは、本文をお楽しみください。

[過去のメールマガジンはこちら](#)

このメールは、展示会などで名刺を交換させていただきましたお客様にお送りさせていただいています。当社は、当社のウェブサイトや当社からお送りするメールにおいて、それら利用状況の分析、マーケティング活動、営業活動、お問い合わせの対応のためにCookie、Webビーコン、アクセスログを利用しております。

発行：住友ベークライト株式会社 自動車UC広報チーム
automotive@sumibe.co.jp

〒140-0002 東京都品川区 東品川二丁目5番8号

[メールマガジン配信停止はこちら](#)

<https://www.sumibe.co.jp>

 **SUMITOMO BAKELITE CO.,LTD.**

Copyright 2026 SUMITOMO BAKELITE CO.,LTD. All Rights Reserved.